



若竹のように「しなやかに・たくましく・すくすくと」

呉市立天応小学校

令和3年12月1日

文責：校長 河端宏範

若竹だより

おかえりなさい！尾島春夫さん

11月17日（水）スーパーボランティアの尾島春夫さんが突然天応小中学校に来てくださいました。6年生が送ったたった1通の手紙を読まれて、その日のうちに大分を発たれ、翌日の午前6時30分に天応に着かれました。4・5・6年生のことは朝会で到着を紹介し、6年生、5年生、中学生、4年生の順に各教室を回っていただき、子供たちの質問に答えていただきました。6年生が1学期に行った「0706ミュージアム」の振り返りの中で、「今災害が起こっている地域に手紙を書きたい。」「支援をしてくれた人に手紙を書きたい。」「将来自分もボランティアに参加したい。」という強い思いが生まれ、『できることからやってみよう！災害ボランティア』という学習を展開していたところです。その中で、いざとなったら一番使い道のあるタオルを集めることを思いついたり、3年前ボランティアとして天応のために力を尽くしてくださった尾島さんに、「どんな思いでボランティアをされていたのか」知りたくて手紙を送ったりしました。返信用封筒を同封していたのですが、子供の問いかけに直接答えなければならぬと思われてすぐ行動に移された結果の来校でした。目の前に現れた尾島さんに子供たちもびっくり。しばしの間交流をもたせていただきました。決して見返りを求めないボランティアとしての誇りと使命感、そこにいる誰もが元気が出るように思いっきり大きな声で元気に挨拶をし、感謝すべきは私たちの方なのに子供たちに90度頭を下げて感謝の言葉を伝える尾島さん。そんな尾島さんにあ

その日から3年経った天応の子供たちは、再び元気と勇気をいただきました。風のように去って行かれましたが尾島さんの生き方にふれたことはこれから子供たちが生きていく上で大きな力になると思います。1通の手紙、天応の子供たちの思いが、スーパーボランティアの尾島さんを再び天応の地に呼び戻しました。



令和3年11月18日付 中国新聞掲載

イングリッシュデイ開催

11月22日（月）天応小学校に、呉市内の学校に勤務されているALT（外国語指導助手）の先生方が10名来校されました。全校の子供たちと英語による交流とお互いの国の文化の交流を行いました。初めて外国の人とお話をする機会にドキドキした子もいましたが徐々に慣れて貴重な時間を過ごすことができました。



茶の湯体験

6年生が、11月11日（木）、天応まちづくりセンターで、社会科の歴史学習に登場する室町文化の一つ「茶の湯」を体験しました。定期的に活動されている「茶道同好会」の方々にご教授いただきました。一つ一つの茶器や空間のもつ意味を教えてください茶道の奥深さと歴史をしっかりと肌で感じ取ることができました。



野外活動

5年生の野外活動が、11月8日（月）9日（火）の一泊二日、国立江田島青少年交流の家で実施することができました。新型コロナの影響で、約1ヶ月の延期となりましたが、子供たちはとても元気に活動してくれました。「協力（チームワーク）！楽しむ！行動力！」の3つのめあてはみごとに達成できたようです。特に、カッター研修では、厳しい指導もなんのその、キビキビとした動きと息の合ったオールさばきで、充実感と達成感を得たようです。



稲刈り

5年生が野外活動から帰って、翌々の11月11日（木）に、ついに稲刈りの日を迎えることができました。田起こしから田植え、そして稲の成長を5年生と一緒に見守ってくださったのが、JA 呉の営農指導員の弘永さん、折手さん、天応支店支店長の蒲原さんです。子供たちも水の管理や水面に浮かぶ浮き草の除去、そして、案山子を作って実ったお米を守ろうと、日々、収穫の日を夢見て頑張ってきました。この日を迎えた喜びは格別なようでした。



自転車教室

3年生が、やっと11月16日（火）に自転車教室を行うことができました。新型コロナの影響で、地域の指導者の方々をお招きしての自転車教室は実施を見合わせていました。当日は、天応地区交通安全推進協議会会長の井田様、天応市民センター長市本様、東田自転車商会の東田様、呉警察署より中岡様、天応地区交通安全推進協議会の皆様、呉交通安全協会の方々のご指導くださいました。コースをちゃんと走ることは3年生にとって至難の業でした。自転車に安全に乗ることができない子達は、別のコースで何度も転びながら練習を積み重ねました。みなさんの指導で重視されたのが「命」です。自転車に乗ることはこれまで以上の危険を伴います。「自分の命は自分で守る、周りの命を守る」ことを忘れず、自信をもって乗ることができるようになるまで道路では乗らないよう、ヘルメットの着用と併せてご家庭でのご指導よろしくお願いします。



3年生のために自転車を貸してくださったご家庭に心より感謝申し上げます。